



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月9日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3583 URL http://www.aubex.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200
 四半期報告書提出予定日 2018年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	2,667	6.3	235	98.8	247	122.2	186	153.2
2018年3月期第2四半期	2,509	△4.6	118	△65.8	111	△60.8	73	△62.0

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 173百万円(86.7%) 2018年3月期第2四半期 93百万円(△40.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	67.49	—
2018年3月期第2四半期	26.67	—

※当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

1株当たり四半期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	8,578	4,594	53.6	1,664.33
2018年3月期	8,513	4,464	52.4	1,619.49

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 4,594百万円 2018年3月期 4,464百万円

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	7.9	387	35.1	377	37.7	290	57.5	105.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	3,092,623株	2018年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	331,921株	2018年3月期	335,981株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	2,758,729株	2018年3月期2Q	2,757,308株

※当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(日付の表示変更について)

第1四半期より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2018年4月1日～2018年9月30日）におけるわが国経済は、企業収益および雇用環境の改善や設備投資の持ち直しなど、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、海外においては米中の貿易摩擦の過熱や中東の地政学的リスクの高まりなどにより、世界経済の先行きは不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、新製品の開発および積極的な営業活動とコスト削減に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,667百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益は235百万円（前年同四半期比98.8%増）、経常利益は247百万円（前年同四半期比122.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は186百万円（前年同四半期比153.2%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

（テクノ製品事業）

テクノ製品事業は、海外売上および高付加価値製品の売上が堅調に推移した結果、売上高は1,952百万円（前年同四半期比4.5%増）、セグメント利益（営業利益）は343百万円（前年同四半期比35.3%増）となりました。

（メディカル製品事業）

メディカル製品事業は、主力製品のベセルフューザー（薬液注入器）の売上が堅調に推移した結果、売上高は715百万円（前年同四半期比11.6%増）、セグメント利益（営業利益）は23百万円（前年同四半期比394.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し、8,578百万円となりました。これは主に、現金及び預金61百万円の増加、受取手形及び売掛金70百万円の増加、その他の流動資産53百万円の減少などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ64百万円減少し、3,983百万円となりました。これは主に、未払法人税等74百万円の増加、その他の流動負債52百万円の増加、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)161百万円の減少、厚生年金基金解散損失引当金22百万円の減少などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ130百万円増加し、4,594百万円となりました。これは主に、利益剰余金139百万円の増加、為替換算調整勘定7百万円の減少などによるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し、1,428百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、350百万円の資金の増加（前年同四半期 263百万円の資金の増加）となりました。これは主に、減少要因として売上債権の増加額68百万円がありましたが、増加要因として税金等調整前四半期純利益269百万円、減価償却費136百万円などがあったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、66百万円の資金の減少（前年同四半期 332百万円の資金の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出50百万円、定期預金の預入による支出12百万円などがあったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、232百万円の資金の減少（前年同四半期 74百万円の資金の増加）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出161百万円、配当金の支払額46百万円などがあったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,418,910	1,480,035
受取手形及び売掛金	1,259,352	1,330,013
商品及び製品	173,970	159,896
仕掛品	1,255,496	1,276,966
原材料及び貯蔵品	317,219	334,444
その他	171,969	118,619
貸倒引当金	△128	△132
流動資産合計	4,596,789	4,699,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,030,255	3,030,899
減価償却累計額	△1,587,386	△1,629,586
建物及び構築物 (純額)	1,442,869	1,401,313
機械装置及び運搬具	2,682,419	2,745,879
減価償却累計額	△2,284,153	△2,331,976
機械装置及び運搬具 (純額)	398,266	413,902
土地	1,508,716	1,509,554
リース資産	241,568	239,417
減価償却累計額	△59,016	△76,232
リース資産 (純額)	182,551	163,184
建設仮勘定	42,710	12,356
その他	377,237	411,592
減価償却累計額	△325,313	△342,518
その他 (純額)	51,923	69,073
有形固定資産合計	3,627,038	3,569,385
無形固定資産		
特許権	6,111	6,773
リース資産	8,882	14,117
その他	10,739	10,210
無形固定資産合計	25,733	31,101
投資その他の資産		
投資有価証券	156,316	149,787
出資金	210	210
繰延税金資産	41,489	49,664
その他	73,992	87,176
貸倒引当金	△8,533	△8,534
投資その他の資産合計	263,475	278,303
固定資産合計	3,916,247	3,878,791
資産合計	8,513,036	8,578,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510,707	504,849
1年内返済予定の長期借入金	343,960	379,426
リース債務	46,855	46,956
未払法人税等	26,060	100,919
賞与引当金	84,196	99,332
その他	200,975	253,968
流動負債合計	1,212,755	1,385,452
固定負債		
長期借入金	2,256,246	2,059,064
リース債務	128,992	111,223
再評価に係る繰延税金負債	31,616	31,616
株式給付引当金	56,299	63,226
厚生年金基金解散損失引当金	22,205	—
退職給付に係る負債	339,816	332,588
その他	745	745
固定負債合計	2,835,922	2,598,463
負債合計	4,048,678	3,983,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,455	518,486
利益剰余金	2,188,227	2,328,200
自己株式	△219,710	△216,821
株主資本合計	4,426,806	4,569,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,422	77,193
土地再評価差額金	△77,128	△77,128
為替換算調整勘定	32,257	24,953
その他の包括利益累計額合計	37,551	25,018
純資産合計	4,464,358	4,594,718
負債純資産合計	8,513,036	8,578,634

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	2,509,546	2,667,075
売上原価	1,775,477	1,809,566
売上総利益	734,068	857,509
販売費及び一般管理費	615,774	622,361
営業利益	118,294	235,148
営業外収益		
受取利息	52	73
受取配当金	1,562	1,835
受取補償金	—	14,500
為替差益	1,778	1,920
貸倒引当金戻入額	2,862	—
その他	4,180	6,081
営業外収益合計	10,436	24,409
営業外費用		
支払利息	12,409	8,043
その他	4,870	3,878
営業外費用合計	17,279	11,921
経常利益	111,451	247,635
特別利益		
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	22,205
固定資産売却益	124	—
特別利益合計	124	22,205
特別損失		
固定資産除却損	—	69
特別損失合計	—	69
税金等調整前四半期純利益	111,575	269,771
法人税、住民税及び事業税	24,685	89,448
法人税等調整額	13,358	△5,866
法人税等合計	38,043	83,581
四半期純利益	73,531	186,190
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,531	186,190

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	73,531	186,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,595	△5,229
為替換算調整勘定	11,888	△7,303
その他の包括利益合計	19,484	△12,532
四半期包括利益	93,016	173,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,016	173,657

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	111,575	269,771
減価償却費	133,361	136,445
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,572	△7,228
株式給付引当金の増減額(△は減少)	10,078	9,982
賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,581	15,198
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,862	5
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	—	△22,205
受取利息及び受取配当金	△1,615	△1,908
支払利息	12,409	8,043
為替差損益(△は益)	△4,841	2,804
有形固定資産除却損	—	69
有形固定資産売却損益(△は益)	△124	—
売上債権の増減額(△は増加)	△101,817	△68,367
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,484	△27,714
仕入債務の増減額(△は減少)	△30,032	△3,991
未払消費税等の増減額(△は減少)	124,287	45,376
その他の流動資産の増減額(△は増加)	8,480	△11,085
その他の流動負債の増減額(△は減少)	19,916	30,645
その他の固定資産の増減額(△は増加)	3,836	△1,424
その他の固定負債の増減額(△は減少)	903	567
小計	279,030	374,984
利息及び配当金の受取額	1,796	1,908
利息の支払額	△12,286	△8,029
法人税等の支払額	△4,979	△18,536
営業活動によるキャッシュ・フロー	263,560	350,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,001	△12,003
貸付けによる支出	—	△445
貸付金の回収による収入	—	122
有形固定資産の取得による支出	△317,297	△50,104
有形固定資産の売却による収入	352	—
無形固定資産の取得による支出	△142	△1,785
投資有価証券の取得による支出	△905	△1,008
保険積立金の積立による支出	△2,221	△1,771
敷金の差入による支出	△7	△180
敷金の回収による収入	—	230
投資活動によるキャッシュ・フロー	△332,223	△66,945

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	260,000	—
長期借入金の返済による支出	△119,646	△161,716
配当金の支払額	△46,217	△46,106
リース債務の返済による支出	△17,803	△24,164
自己株式の売却による収入	—	107
自己株式の取得による支出	△1,685	△243
財務活動によるキャッシュ・フロー	74,647	△232,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,521	△2,136
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,507	49,121
現金及び現金同等物の期首残高	1,191,608	1,378,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,201,115	1,428,030

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,868,102	639,853	2,507,956	1,590	2,509,546
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	928	928	17,695	18,623
計	1,868,102	640,781	2,508,884	19,285	2,528,169
セグメント利益	253,520	4,851	258,371	6,770	265,142

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	258,371
「その他」の区分の利益	6,770
全社費用(注)	△146,848
四半期連結損益計算書の営業利益	118,294

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,952,082	713,258	2,665,341	1,734	2,667,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,048	2,048	14,695	16,743
計	1,952,082	715,307	2,667,389	16,429	2,683,819
セグメント利益	343,027	23,982	367,010	4,896	371,906

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	367,010
「その他」の区分の利益	4,896
全社費用(注)	△136,758
四半期連結損益計算書の営業利益	235,148

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。